

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	日常的な関わりを持ちたいが、行事やイベント的な関わりに留まっている。	在宅での生活として、今までと変わらない関わりが持てる事業所にしていきたい。また、行事やイベントなどは、これまで同様に継続したい。	地域の行事やイベントに参加し、入居者一人ひとりの住み慣れた地域へ出掛け、地域との繋がりが継続出来るよう取り組む。	6ヶ月
2	4	運営推進会議を開催しているが、参加者も少ない現況である。	地域の方々に参加して頂き、意見交換が出来る場にしたい。	運営推進会議に地域で役割ある方々に参加を依頼し、グループホームを知って頂く機会を作っていく。	6ヶ月
3	20	面会や同一敷地内で他のサービスを利用される方が中心となっている。	本人や家族の思いをしっかりと聞き取り、一人ひとりが安心して暮らしを楽しむ事が出来るようにしたい。	住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、面会や行事などの機会に、入居者の生活状況を報告し、本人や家族の思いを聞き取り組んでいく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。